

こんね！四季を彩るロマンのまち 西都
広 報



さいと

7

2016 Vol.591
July



どろんこ
遊び

楽
し〜い！



どろんこマンに 変身♪
(広報紙もリニューアルしました)



▲西都ふたば幼稚園 どろんこ祭り (6月9日)

特集

- やってみらんね！グリーン・ツーリズム
- 地域づくり協議会にご協力ください

相談・その他

消費生活無料相談（要予約）

日時 7月5日（火）13時～16時
※次回は8月2日（火）
※相談時間は1人30分です。

会場 市役所南庁舎1階
予約・問い合わせ
生活環境課 ☎43-1589

行政相談

日時 7月14日（木）10時～12時
会場 市役所南庁舎1階
問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

無料人権相談

日時 7月19日（火）10時～15時
会場 市役所南庁舎1階
問い合わせ 市民協働推進課 ☎43-1204

無料法律相談（要予約）

日時 7月19日（火）13時30分～16時
会場 総合福祉センター
予約・問い合わせ
社会福祉協議会 ☎43-4613

休日納税相談

日時 7月24日（日）9時～16時
会場 市役所税務課
問い合わせ 税務課 ☎43-1061

交通事故相談（要予約）

日時 平日の9時～16時
会場 西都地区交通安全協会
問い合わせ 生活環境課 ☎43-3485
西都地区交通安全協会 ☎43-0294

母子手帳交付

日時 毎週火曜 13時～13時30分
会場 保健センター1階
問い合わせ 健康管理課 ☎43-1146

県内一斉消毒の日

期日 7月20日（水）※毎月20日
問い合わせ 農政課 ☎43-0382

国民健康保険高齢受給者証・

後期高齢者医療被保険者証の交付式

日時 8月1日（月）9時～
会場 コミュニティセンター3階
該当者 昭和21年7月2日～8月1日生
まれの国民健康保険の方、昭和16
年8月1日～8月31日生まれの方
※該当者には文書を郵送します。
問い合わせ 健康管理課 ☎43-0378

長谷観音夏まつり

日時 7／17（日）～18（月・祝） 19時～
会場 三納札の元
内容 夜店、長谷観音祈願祭（18日10時から、長谷
観音堂にて行われます）など
【問い合わせ】 観光協会 ☎41-1557

西都夏まつり

日時 7／22（金）～24（日） 18時～22時
会場 西都市街地
内容 初日と最終日に約200人の若者が担ぐ「互親組
太鼓台」が目玉。2日
目には「市民総踊り」
も開催。市街地全体が
会場になり、ステージ
イベントやゲームなど
多彩な催しが開催され
ます。
【問い合わせ】 西都夏まつり振興会事務局
（西都商工会議所内） ☎42-4354



さいとぶちマルシェ

日時 7／24（日） 13時～18時
会場 コミュニティプラザパオ1階 西匠の館
内容 毎月1回、第4日曜に開催されているマルシェ。
物産や雑貨などの販売が行われる予定。
【問い合わせ】 さいとマルシェ実行委員会 ☎35-4029

第57回西都市・西米良村 学校保健大会

日時 7／26（火） 13時～受付開始
会場 西都市民会館
内容
13時30分～ 開会行事
14時～ 学校医師部会の岩見晶臣先生による研究発表
『西都市におけるインフルエンザの動向』
14時30分～ 前田直樹氏の講演
『心の問題の理解と対応』
【問い合わせ】 教育政策課 ☎43-3438

東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会

日時 7／29（金） 15時～、30（土） 9時～
会場 西都原運動公園野球場
内容 ヤクルト球団ゆかりの4市（新潟県燕市、愛媛県
松山市、沖縄県浦添市、本市）の少年野球交流大会。
【問い合わせ】 スポーツ振興課 ☎43-3478

まちなかギャラリー夢たまご ☎42-0027

■開館時間 10時～17時 ■休館日 月曜
7月 5日（火）～10日（日） 荒川美奈子 米寿記念展
7月12日（火）～17日（日） 七夕書道展
7月19日（火）～24日（日）
第8回水墨画「遊墨」作品展
7月26日（火）～31日（日）
夏休み工作展（陶芸・万華鏡づくり）

さいと カレンダー

イ イベント 相 相談 他 その他

7	9	土	市税などの納期のお知らせ 納付期限＝8月1日（月曜） ●国民健康保険税（2期） ◆介護保険料（1期） ◇後期高齢者医療保険料（1期） ※口座振替・コンビニ払いも利用できます。 納期内の納入をお願いします。 問い合わせ ●税務課 ☎32-1001 ◆健康管理課 介護保険係 ☎43-3024 ◇健康管理課 高齢者医療係 ☎43-0378
	10	日	
	11	月	
	12	火	
	13	水	相 行政相談
	14	木	
	15	金	他 県内一斉消毒の日
	16	土	
	17	日	イ 長谷観音夏まつり
	18	月	海の日
	19	火	相 無料法律相談 相 無料人権相談
	20	水	イ 西都夏まつり
	21	木	
	22	金	イ さいとぶちマルシェ 相 休日納税相談
	23	土	
	24	日	イ 東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会 イ 親子竹馬作り教室（詳細はP17）
	25	月	
	26	火	イ 第57回西都市・西米良村 学校保健大会
	27	水	イ 親子そば打ち教室（詳細はP17）
	28	木	
	29	金	他 国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の交付式
	30	土	
	31	日	相 消費生活無料相談
8	1	月	
	2	火	イ 親子そば打ち教室（詳細はP17）
	3	水	
	4	木	イ 親子そば打ち教室（詳細はP17）
	5	金	
	6	土	イ 親子そば打ち教室（詳細はP17）
	7	日	
	8	月	イ 親子そば打ち教室（詳細はP17）
	9	火	
	10	水	イ 親子そば打ち教室（詳細はP17）
		木	

この広報紙内に掲載されている電話番号で、市外局番の記載がないものは、
全て（0983）になります。

CONTENTS

目次

- 2 **さいとカレンダー**
- 4 **特集：グリーン・ツーリズム**
- 6 **特集：地域づくり協議会**
- 8 **消防団 NEWS**
- 9 **あんぜん・あんしん市民大会 開催**
- 10 **さいとの話題**
- 16 **くらしの情報**
- 19 **市長のやっちょるや通信**
- 20 **滝一郎のひとつせ**

今月の表紙

認定こども園 西都ふたば幼稚園（南方）の「どろんこ祭り」。田植え前の田んぼの中で、園児たちが走ったり飛んだり！全身、泥だらけになっても、楽しそうにはしゃぎながら、最高の笑顔を見せてくれました。

休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。
事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目 電話番号
7	3	日	大塚病院	外科 43-0016
	10	日	いわみ小児科医院	小児科 42-1500
	17	日	黒木胃腸科医院	内科・胃腸科 43-1304
	18	月	佐藤クリニック	泌尿器科・内科 43-5309
	24	日	のぐち眼科クリニック	眼科 42-0039
	31	日	すぎお医院	胃腸科・内科 41-1177
8	7	日	大塚皮膚科医院	皮膚科 43-5234
	11	木	宇和田胃腸内科	胃腸科・内科 42-0111

妻南小学校5年
江藤夏萌さん



今月の題字



わけしこ飯づくり



視覚障がい者の受け入れ



教育旅行の受け入れ

■問い合わせ 西都市グリーン・ツーリズム研究会事務局（市商工観光課内） ☎ 43-3421



農家民宿での受け入れ



ゆず胡椒づくり



台湾からの教育旅行受け入れ

やってみらんね！ グリーン・ツーリズム



わら電づくり

西都の魅力を発信！
グリーン・ツーリズムとは、農山村地域で自然、文化、人々との交流を楽しむ余暇活動のことです。都会では味わえない豊かな自然、その中で営まれる生活を体験しながら、ゆっくりと滞在します。



ふれあい登山（烏帽子岳）

グリーン・ツーリズム 受け入れQ & A

Q 1. 『農家民宿』や『農家民泊』をするには、建物を新しく造らないといけないの？

A. 自宅の一部を宿泊施設として提供することが可能なため、今ある母屋の空き部屋や離れなどを活用する場合には特に建物を新築する必要はありません。農家民宿を行う場合には、旅館業営業許可が必要となるので、旅館業法に合うようトイレなどの改築が必要なこともあります。また、実際に改築に取り組み、農家民宿の許可取得をした場合は、市独自の補助制度がありますので、負担が軽くなります。



農家民宿での受け入れ

Q 2. 大人数は受け入れられないけど大丈夫？

A. 民宿・民泊であれば4～5人くらいからの受け入れができれば大丈夫です。

Q 3. 受け入れ先としてどんな体験メニューを用意する必要がありますか？

A. 現在行っている体験メニューとしては、野菜や果物の収穫体験のほか、郷土料理づくり体験、竹細工やわらじ編み体験などがあります。のんびりとした時間を過ごしたくて農家民宿を選ばれるお客さんもいらっしゃいますので、川遊びや山登りなどのメニューでも大丈夫です。畑で野菜を収穫し、夕食の一品として調理するなど、日ごろの皆さんの暮らしそのものを体験メニューとして提供できます。無理をせず、家族の方の特技や、地域の特色を活かした体験メニューで受け入れを行えます。



野菜の収穫体験



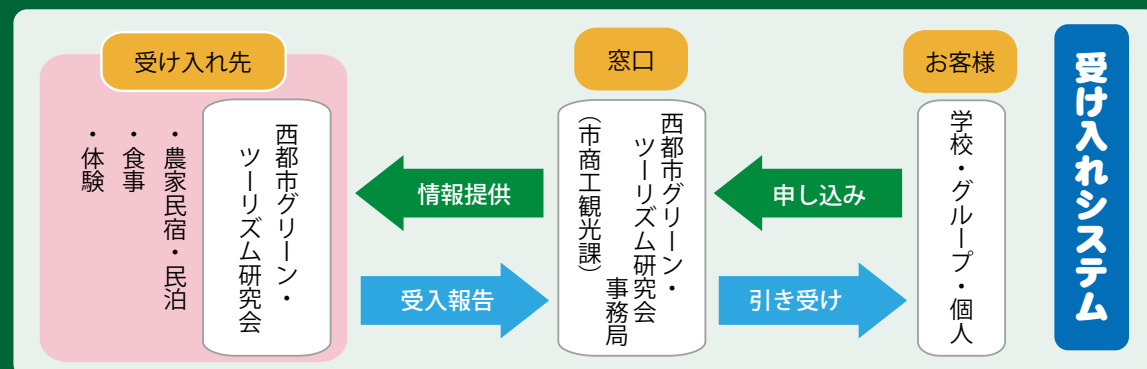
自然体験



郷土料理づくり体験

Q 4. 1年間通しての受け入れはできないけど大丈夫？

A. 大丈夫です。受け入れについては、下のようなシステムで行っていますので、事前に受け入れ可能な時期を教えてください、その時期のみ事務局から受け入れを依頼します。



● **農家民宿・民泊とは**
いずれも農業者が経営し、宿泊者に農作業や郷土料理を体験してもらう。そこで「農家民宿・民泊」や「農業体験」の受け入れ先として協力していただける農家の方を募集しています。

● **今後の展開**
この取り組みをさらに発展させていくために、グリーン・ツーリズム実践者の育成と、受け入れ農家の拡大を進めています。

● **これまでの取り組み**
平成21年に『西都市グリーン・ツーリズム研究会』を設立し、「年間を通していつでも・何かしら体験できる」体制のもと、日帰り客や宿泊客の誘致に取り組んでいます。また、国内だけでなく、海外からの教育旅行の誘致にも取り組んでいるところではあります。

● **体験受け入れとは**
四季折々の農作物の植付けや収穫といった農作業、また、それらを使った郷土料理づくりなどを体験してもらいます。農家の方や地元の方には「当たり前」のことでも、都会や外国の人には「意外」で「新鮮」な体験の場になります。

● **協力者を募集しています**
体験の受け入れや、子どもづくりなど農業・農村体験を楽しんでもらう宿泊施設のことです。農家民宿は、旅館業法の許可を取得することが必要ですが、宿泊料を徴収することができます。

● **農家民泊は、旅館業法の許可を取得する必要があります。**
農家民泊は、旅館業法の許可を取得する必要があります。農家民泊は、旅館業法の許可を取得する必要があります。農家民泊は、旅館業法の許可を取得する必要があります。



西都おもてなしレシピ『のどかごはん』

や都会の人とのふれあいに興味があるという方、ぜひ一緒に取り組んでみませんか？西都市グリーン・ツーリズム研究会では『農家民泊』という活動のPRパンフレットや、郷土食やおもてなし料理をレシピにまとめた冊子『のどかごはん』を制作し、協力者を募集しています。農家民宿・民泊に取り組まれる方への本市独自の支援もあります。また、近年台湾からの教育旅行の受け入れが急増し、国際交流ができるのも一つの魅力となっていますので、興味のある方は、ぜひお気軽に事務局までご相談ください。本市や地域の産業・観光を盛り上げるため、ぜひ皆さんの力を貸していただけませんか。

「地域づくり協議会」事務局一覧

妻北地域づくり協議会

☎
30-3090



〒881-0003 西都市大字右松 2606 番地 1
(西都市公民館内)

各地域づくり協議会では、活動にご協力いただける方を募集しています。「スタッフをやってみたい」「何か出来ることは手伝いたい」など、ご協力いただける方はお住まいの地域の事務局までご連絡ください。

また、お住まいの地域で開催されるイベントなどにも、ぜひ参加していただきますようお願いします。

妻南地域づくり協議会

☎
30-3045



〒881-0003 西都市大字右松 2606 番地 1
(西都市公民館内)

穂北づくり協議会

☎ 080-
6463-2010



〒881-0027 西都市大字南方 2579 番地 1
(穂北地区館内)

三納地域づくり協議会

☎
45-1134



〒881-0101 西都市大字三納 3312 番地
(三納地区館内)

都於郡地域づくり協議会

☎
44-6372



〒881-0104 西都市大字鹿野田 5068 番地 1
(都於郡地区館内)

三財地域づくり協議会

☎
44-5831



〒881-0113 西都市大字下三財 5211 番地 2
(三財地区館内)

東米良地域づくり協議会

☎
49-3031



〒881-1121 西都市大字尾八重 9 番地
(東米良地区館内)

問い合わせ先：市民協働推進課 ☎32-1005

協働の地域づくり

近年、少子高齢化の進展、ライフスタイルの変化などにより、地域社会での相互扶助の意識が希薄化しているといわれます。

そこで市では、今住んでいる地域、住み続けていく地域を「ずっと暮らしたい、安心・安全な住みやすい地域」にするため、市民と市民、市民と行政が、お互いに手を取り合

お住まいの
地域づくり
協議会に
ぜひ、ご協力ください



い、それぞれの特性や能力を発揮し、地域課題の解決や地域づくりに向けて、平成18年度から市民協働による『地域づくり協議会』の組織化が始まりました。

『地域づくり協議会』は、三納、東米良、穂北、都於郡、三財、妻北、妻南の順に、平成24年度までに市内全域に7つ設立され、それぞれの地域で特色を生かした活動を展開されています。

地域で解決できない課題は、行政と協力して解決にあたります。逆に、行政だけでは解決できない課題は、地域とともに解決方法を模索し、実践します。

このように住民と行政の役割や立場、責任を明確にしなから、より良い地域づくりを実践し、成果を共有することが「協働の地域づくり」です。市が目指す地域づくりとは、「みんなが支え合い助け合う協働の地域をつくること」です。

参加して いただくために

より多くの住民の方に地域づくりに参加していただくために、地域づくりへの理解を深めていただく『西都市地域づくり講演会』や、市政に住民の方の意見を取り入れ、市政に関する情報の提供や、市政への理解を深めていただく『懇談会』を、市と地域づくり協議会との協働で毎年開催しています。

また、市と地域づくり協議会代表者との『西都市地域づくり協議会連絡会』を年3回開催し、連絡や意見交換を行い、情報を共有しています。

各地域づくり協議会の共通した主な活動内容は、広報紙の発行、青少年健全育成、健康増進、防犯防災、環境美化などがありますが、活動内容はそれぞれの地域ごとに若干の違いがあります。これは、地域の特色を生かした活動が行われているからです。

地域づくり協議会 設立までの経緯

- 平成18年度
『第3次西都市総合計画後期計画』策定
「市民の力が存分に発揮される協働型社会づくり」
◎市民協働推進課 設置
- 平成19年度
◎三納地域づくり協議会 設立
- 平成21年度
◎東米良地域づくり協議会 設立
◎穂北づくり協議会 設立
◎都於郡地域づくり協議会 設立
◎三財地域づくり協議会 設立
- 平成23年度
『第4次西都市総合計画』策定
「協働の理念を基盤に計画の実現を図る」
- 平成24年度
◎妻北地域づくり協議会 設立
◎妻南地域づくり協議会 設立
- 平成25年度
西都市全域で地域づくり協議会の活動が始まる

平成28年度 元気な日本のふるさと 西都 あんぜん・あんしん市民大会 を開催します ～交通安全・地域安全・暴力追放～

主催 西都市 西都市交通安全都市推進協議会 西都地区地域安全協会
共催 西都警察署 西都地区交通安全協会 西都地区安全運転管理者等協議会

■問い合わせ 生活環境課 43-1589



8月11日、西都市民会館で「あんぜん・あんしん市民大会」を開催します。
この大会は、子どもから高齢者まで各世代が一堂に会し、交通安全や地域安全について自ら考え、学び、実践するとともに、地域と警察などの関係機関・団体が一体となって交通事故や犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進することを目的に、5年に1回行われます。
参加者全員に粗品プレゼント（啓発グッズなど）を予定しています。多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

- 〈日時〉 8月11日（木・祝日）
開場…12時30分
開会…13時30分
- 〈会場〉 西都市民会館
- 〈大会内容〉
- 第1部 大会式典 13時30分～14時
 - ・功労者表彰など
 - ・安全・安心まちづくりに関する標語・ポスターコンクール表彰など
 - ・主催者・来賓あいさつ
 - ・大会宣言
 - 第2部 講演 14時～15時
 - 第3部 アトラクション 15時～16時30分
 - ・宮崎県警察音楽隊（カラーガード隊）による演奏
 - ・みやざき犬パフォーマンズ
 - ・その他
- ※内容などは変更になることがあります。

■夏の交通安全
県民総ぐるみ運動
7月11日～20日
■夏の地域安全運動
8月1日～31日

交通安全や地域安全の啓発運動が7月から県内で実施されます。
市民の皆さんも交通安全、地域安全についてご協力をお願いします。



消防団応援の店事業

4月1日から「消防団応援の店」事業が始まっています。これは、地域防災の要である消防団を応援することにより、消防団が活動しやすい環境をつくり、消防団員の確保と地域防火・防災力の向上を図ることを目的としています。この事業では、「消防団応援の店」協賛店を利用した際、消防団員が利用証を提示することで、その協賛店が提供する

るサービス（割引や特典など）を受けることができます。協賛店は市ホームページで紹介しているほか、協賛店の店頭で左のチラシを掲示しています。消防団員の皆さん、ぜひご利用ください。



少年消防クラブが結成

5月15日、『西都市少年消防クラブ』の結成式が市消防本部で行われました。同クラブは市内の小学4～6年生を対象として、消防活動の普及や将来の消防団員の育成などを目的として平成24年度に発足。5年目となる本年度は8人が新たに加入し、総勢20人となりました。結成式後は、第1回の活動が行われ、消防車や消防署内を見学しました。



女性部が全国大会に参加

西都市消防団女性部（黒岩潤部長）が、6月3日に札幌市で開催された「第22回全国女性消防団活性化北海道大会」に参加しました。この大会は全国の女性消防団員が一堂に集い、日頃の活動や先進的な取り組みについて情報を交換し、交流することにより幅広い視野と知識を習得することを目的として毎年開催されており、女性部は今回の大会から初めて企画された、音楽やパフォーマンスを取り入れ、消防団活動、防火や安心安全を訴える「仮装でアクションPR」発表団体としての参加。全国から集まった3000人を超える参加者の前で、団員



9人が「さいとうさん家がえれこつちやう安心してくださーい消防団がいますから」を披露しました。これは「家庭で発生した火災で、水バケツを使用しての消火に失敗、消防団員が駆けつけて消火器を使用した初期消火、その後到着した消防車の放水により完全に鎮火する」を劇化したものです。女性部は日頃から音楽やパフォーマンス取り入れて火災予防啓発活動を行っています。今後も火災予防啓発などの活動を行いながら、市民から愛される消防団員を目指していきますので、お気付きのことがありましたらお知らせしていただくとともに、もし見かけたときは気軽に声を掛けてください。

わが家のアイドル（未就学児）・紙面で紹介してほしい市民（小学生以上）の情報・表紙の題字（さいと）は随時募集中です。市総合政策課 さいとアピール係まで TEL 32-1011 メール：koho@saito-city.jp

小学生の作文



三納小学校 5年
はますな こうたろう
濱砂 光太郎 くん

題名 『宿泊学習の思い出』

5月24日から26日の2泊3日で青島青少年自然の家へ宿泊学習に行きました。

宿泊学習でいちばん学んだことは、友愛と協同の大切さです。3日間友達とたくさん助け合いをしました。シーツや布とんをたたんだり使った場所を掃除したりするとき、2人、3人、みんなですると時間も短くすみ1人でするよりずっときれいにできました。それに終わった後に友達と笑顔になれたし、とてもいい気持ちにもなれました。

フィールドアスレチックでは班の仲間と協力して木材やロープで作られたたくさんのアスレチックしせつを乗り越えていきました。互いにプラスの言葉をかけ合いながら進むと楽しさができていきました。

ぼくたちのクラスは、前よりももっと仲良くなりました。きっとこの宿泊学習で今まで知らなかった友達の良さや協力し合う大切さにみんなが気づいたからだと思います。この経験を学校生活でいかしていきたいと思います。

マンショ講演会・演奏会



今年9月の肖像画の里帰りを前に 伊東マンショ顕彰事業を開催

5月21日、市民会館で『伊東マンショ講演会・演奏会』が行われました。マンショの肖像画を発見した所有者であるイタリアのトリブルツイオ財団理事長が発見の経緯や、その価値について講演。また、マンショの生涯を歌った和歌にのせて作曲された『伊東マンショ交響詩曲』や、本市出身の歌手・GILLEさんが、作詞作曲した『きつと』が、管弦楽や市内中学生の合唱で披露されました。

さいと の 話 わだい 題

西都市内であった出来事や市政の動き、活躍する市民の方や学生の声などを紹介します。

インタビュー



はますな こういち
東米良 濱砂 功一 さん (71歳)

公共的な業務などに長年にわたり従事し功績のあった人に授与される『瑞宝単光章』に、元西都市消防団副団長の濱砂功一さんが選ばれました。

濱砂さんは平成17年度に消防団を退団するまで34年間消防団に所属。団本部で副団長を務めるなど消防団活動に従事してきました。今回の受章を「活動が認められ、ありがたかった」と喜びます。現在も東米良の民生委員や自主防災組織の会長、地区の区長などを務め、地域貢献に尽力されています。

そんな濱砂さんの楽しみは「仕事が終わったからの晩酌」とのこと。そして「ゆっくり晩酌ができる日常が一番。そのためには災害が起こらないよう準備することが大事」と話し「消防団と協力して防災訓練を行い、いざという時のために備えをしていきたい」と常に地域の防災を意識しています。

西都市史発刊記念講演会



歴史から西都の未来を考える 『西都市史』がついに発刊

6月3日、ウエディングパレス敷島で『西都市史発刊記念講演会・祝賀会』が開かれました。講演会では、市史編さんに監修として携わった福岡市博物館長・九州大学名誉教授の有馬学氏が「歴史だけが説明できること シビックプライドとしての『西都市史』」と題して講演。「市史は発行して終わりではない。西都市をこれからどのようにしていくか、考える材料にしてほしい」と話しました。

さいと朝マルシェ



さいとの名物イベントを目指し マルシェが定期的に開催

5月22日、あいそめ広場で『さいと朝マルシェ』が開催されました。このイベントは妻駅西地区商店街振興組合が企画したもので、毎月第4日曜に定期的に開催されます。今回のマルシェは市内の農産物や加工品、飲食物などが出店。ステージでは、バンドの演奏が行われました。また妻高校ユネスコ部や市消防団女性部などが協力して、来場者に「朝粥」が振る舞われました。

西都市陸上記録会



懸命に走る選手の姿に 客席からも大きな声援

5月21日、西都原運動公園陸上競技場で『第14回西都市陸上記録会』が開催されました。この記録会は陸上競技の競技力向上などを目的に、市の主催で毎年行われているもの。今回は小学生から一般まで延べ676人の選手が市内外から参加しました。計24種目全ての競技は、外周全天候走路（タータントラック）で実施。選手たちは日ごろの練習の成果を発揮し、自己ベスト更新に挑みました。

インタビュー



本市に移住し、新規就農された
ひらの ゆうき 平野裕樹さん (34歳) ・ さとむらけんじ 里村健吾さん (36歳)

兵庫県出身の平野さんは、西都でミニトマトを作っている友人からの紹介がきっかけで昨年8月に本市へ移住されました。もともと宮崎市の農園で5年間、ミニトマト栽培に携わっていた平野さん。移住した感想を聞くと、「近所の人たちもあたたかくて、いつも助けてくれます。これからもっとハウスを増やしていきたいです」と話してくれました。

里村さんは福岡県出身。仕事の関係で宮崎市に住んでいたとき、たびたび訪れていた本市の雰囲気を気に入り、永住しようと農業の世界に飛び込みました。「今は研修中ですが、10月から自分のハウスでピーマン栽培を始めるので、頑張っていきたいです」と里村さん。お二人とも趣味はサーフィン。高鍋の海まで車で30分という近さなので、農業をしながらサーフィンも楽しめているそうです。

協働の地域づくり懇談会



5月23日から、市内各地域で『協働の地域づくり懇談会』が開催されました。懇談会は市内7カ所で行われ、約400人が出席しました。会では、市長が市の現状や取り組みなどを説明。その後、各地区で設けられたテーマに沿って意見交換が行われました。※意見交換の内容については、9月号の広報紙やホームページなどで公開する予定です。

西都市選手団 結団式



5月19日、市民体育館で『みやざき県民総合スポーツ祭』の本市選手団結団式が行われました。式にはユニフォーム姿の選手や監督ら約200人が参加。市体育協会の相澤潔会長や橋田市長らが激励の言葉を送りました。相澤会長が開会式で旗手を務める陸上競技の齋藤小夜子さんに団旗を授与。太極拳競技の緒方千恵子さんが決意表明を行いました。

有村産業 立地調印式



5月16日、市長室で(株)有村産業の印刷工場立地に伴う調印式が行われました。式には同社の有村一夫社長や橋田市長、県企業立地推進局の黒木秀樹局長など関係者14人が出席しました。同社は本市南方にあり、主に包装資材を製造・販売しています。今回、鹿野田の東九州サングリーン企業団地(通称:アグリの大地)に、包装資材に印刷を行う工場を新設しました。

児童館 バルーンアート



5月28日、市児童館で『バルーンアートで遊ぼう』がありました。専用の細長い風船をねじって、さまざまな形を作るバルーンアート。作っている途中で風船が割れてしまうこともあるので、子どもたちは指導するお兄さん、お姉さんの手を真剣に見ながら、ネズミやウサギなど好きな形を作っていました。終了後は、上手にできた作品をお土産にして、笑顔で帰りました。

梅ジュース作り



5月21日、西都原ガイダンスセンターこのはな館で『梅ジュース作り体験』が行われました。これは市グリーン・ツーリズム研究会が西都の梅を味わってもらうと企画したもので、市内外から親子連れなど約30人が参加。同研究会の吉野順子さんの指導のもと、梅の収穫やジュース作りを体験しました。約2週間後には、おいしい梅ジュースが完成することでしょう。

ちいさな美術館



のりもの大好き！
次はトラックを作りたいな

まつうら なるしん くん
認定こども園こどもの家・6歳
作品「ヘリコプター」

広告

大正二年創業の和菓子

水野屋

宮崎県西都市中妻1-12
TEL 0120-098-353
営業 8:00~19:00

<http://www.wa-mizunoya.com/>

マンゴーゼリー

水ようかん

梅ゼリー

夏ギフト

口どけも良い
さらりとした水ようかん
つるんとした青梅のゼリー
果実感あふれるマンゴーゼリー
水野屋の涼菓を
ぜひ夏のギフトに!

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

広告

ぜひ、お中元・夏ギフトに!!

営業時間

11:00~18:00

定休日 無し

〒881-0037

宮崎県西都市大字茶臼原1235

TEL 0983-35-3963

こだわりの肥料やストレスの少ない
飼育環境で育った地元・宮崎県西都市の
サイトファームで育てたブランド牛です

サイトファームのお肉屋さん

ココロ3

COGOTO

<http://www.saitoh-bokujo.jp>

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

■医療センターの診療体制
4月からの診療体制は下表のとおりです。特に、新たに各専門外来を設け、紹介状なしで受診できるようになりました。

西都児湯医療センター 診療体制 ☎42-1113 (代表)

午前【受付時間】8:30~11:00
【診療時間】9:00~12:00

区 分				月	火	水	木	金	土	日・祝祭日	紹介状
外来 診療	脳神経 外科	一般		午前	午前	午前		午前	午前		不要
		専門外来		午前	午前	午前		午前			不要
	内科	一般		午前	午前	午前	午前	午前	午前		要
		専門外来	呼吸器	午前	午前	午前	午前	午前			不要
			循環器	午前	午前		午前				不要
		夜間急病センター（19：00～23：00）				○	○	○	○	○	○

※脳神経外科と内科の午後の診療は、病棟診療（回診、処置、家族への説明）、手術、医療機関からの紹介のみです。
※夜間急病センターのうち、外科は月に2日程度、内科は月に4日程度の休診日があります。
※救急車搬送などによる急病については、日時にかかわらず対応しています。

■市説明内容抜粋

実質常勤医が1人となり、存続さえ危ぶまれる状況からの再建を図り、4月1日から常勤医師5人体制で地方独立行政法人という公的病院として新たにスタートしました。しかし、常勤医師5人体制では『いつでも』『誰でも』『どんな病状でも』診察することはできません。現在の5人体制はゴールではなく、更なる医師確保により医療提供体制の充実を図っていく過程であると考えています。医療センターでは、理事長を含む5人の常勤医師や医療スタッフが一丸となり『断らない医療』を目指し、非常にハードな勤務をこなしながら、高度な医療を提供するため日夜頑張っています。今後、住民の皆さんとの対話などを通じて、愛され、親しまれ、信頼される病院づくりにまい進されることと思っています。

■医療センターの診療体制



地方独立行政法人 西都児湯医療センターの診療体制

地域医療対策室 ☎32-1015

5/29 ほきたふれあい市



穂北づくり協議会が主催する「ふれあい市」が穂北地区館で行われました。

5/28 明日の西都を語る福岡会議



福岡市で開催し、福岡西都会のメンバーらと意見交換を行いました。

5/26 国道219号整備改良促進期成同盟会総会



国道219号の近隣市町村などで結成される同会の総会が、敷島で開催されました。

6/9 西都地区危険物安全協会が啓発品を寄贈



危険物の安全な取り扱いを啓発するため、小学1年生に色鉛筆が寄贈されました。

6/7 園児がビデオ通話で国際交流



光照保育園などの園児が、スカイプでオーストラリアの園児と国際交流をしました。

5/31 選管が高校で出前授業



市内の2高校で選挙管理委員会が出前授業を行い、選挙について説明しました。

5/19 新茶の寄贈式



市長室で西都市茶業振興会が一番茶の出荷を報告し、市長に新茶を贈呈しました。

5/17 妻南小やゴ救出作戦



西都ロータリークラブが実施。2年生がプール内のやゴを網などで捕まえました。

5/15 ヒメボタル鑑賞会



西都原で開催。参加者はホタルの生態などを学んだあと、ヒメボタルを鑑賞しました。

5/20 三財小 モチ米の種まき



「さいと学」の一環で行う米作りで、5年生が種まきをしました。

5/20 夏まつり事務所開き



市商工会議所で西都夏まつりの成功を祈り、事務所開きが実施されました。

5/25 穂北中 NIE 授業



新聞を活用し、文章を読み取る力の向上などを旨とするNIE授業が行われました。



さいとう ただとも 互親組 組長 斉藤 忠朋 さん (38歳)

7月22～24日に行われる『西都夏まつり』で太鼓台を担ぐ『互親組』。その組長を務めるのが斉藤忠朋さんです。斉藤さんが互親組に入ったのは18歳のとき。以来、いろんな役職を務め、今年は組長になって2年目です。

夏まつりが近づき、忙しい日々が続く6月中旬、斉藤さんに話を聞きました。

去年の夏まつりを「組員同士のまとまりがあって成功だったと思うが、もっと組員自身が楽しんで、盛り上がりたはず」と振り返ります。そして「今年の太鼓台は、去年以上に、若い男の力が爆発し、威勢のいい勇壮な太鼓台にしたい」と太鼓台の成功にける思いを語る斉藤さん。

最後に「たくさんの人に夏まつりに来てほしい。そして、互親組太鼓台は初日と最終日にあるので、生で見て、その迫力を感じてほしい」と話してくれました。

図書館情報 ☎ 43-0584

7月の閉館日
4日、11日、19日

図書館からのお知らせ
7月21日（木）～8月24日（水）の
夏休み期間は、休まず開館します。

BOOKS ～市立図書館の新刊より～
オススメの本

『本日も餃子日和。』
橘田 いずみ／著 主婦と生活社
総務省の家計調査の餃子消費量で、宇都宮、浜松に続いて宮崎市が第3位にランクイン。肉も野菜もおいしい宮崎。この本の焼き、ゆで、揚げ餃子の74のレシピを参考に、わが家の味にひと工夫してみませんか？地元食材でのおもてなしも、喜ばれること間違いなし！



『やまびと』
柳田 國男／原作 汐文社
時は明治。柳田國男が岩手県遠野地方で採録した伝承のひとつが、ついに絵本化です。絶妙な間合いの文章で高く評価される京極夏彦氏と、僧侶兼イラストレーターの中川学氏が緑の風景の中に忍ぶ人々の畏れの心をどう表現したのか、お楽しみください。



このはな館情報 ☎ 43-6230

★夏休み特別企画★

7月30日（土）親子竹馬作り教室
時間：10時～12時（受付：9時30分～）
募集人員：小学生とその保護者 10組（20人）
参加費：1組 1,000円
準備品：のこぎり（お持ちの方は持参）
申込締切：7月24日（日）※定員になり次第終了

8月6日（土）親子そば打ち教室
時間：10時～11時30分（受付：9時30分～）
募集人員：親子2人組で10組
参加費：1組 1,000円
申込締切：8月3日（水）※定員になり次第終了
問い合わせ・申し込みは、このはな館まで
☎ 43-6230 FAX43-6238
休館日：月曜（祝日と重なるときは翌日）

市ホームページでも情報を配信しています。
<http://www.city.saito.miyazaki.jp>

就学相談を行います

かけがえのない子どもを健やかに育てるためには、小学校入学前から一人一人の特性に応じた育児や教育を行うことが大切です。お子さまのこころの発達や発育に不安を感じている方、育児や今後の教育について悩んでいる方のために専門家による就学相談会を行います。お気軽にご相談ください。

■相談日Ⅱ①9月6日（火）

②9月7日（水）

③9月12日（月）

■相談時間Ⅱ9時30分～16時
※お一人の相談にかかる時間は、約2時間です。

■会場Ⅱコミュニティセンター

■対象Ⅱ本市在住で、来年4月に小学校入学予定の幼児を持つ保護者

■相談内容Ⅱ家庭での子育て、こころの発達や発育、小学校入学に際して心配されていることなど

■相談員Ⅱ小児科医、臨床心理士、学校の先生、教育政策課職員など

■申し込みの流れⅡ

●申込書に必要事項を記入

●教育政策課へ事前連絡
（必ずお願いします）

●申込書の提出および簡単なカウンセリング

●相談日の決定

■申込書の配布場所Ⅱ

○年長児が在籍する幼稚園や保育所、保育園に配布しています。

○教育政策課にもありますので、申込時に記入いただいたいても構いません。

■申込締切Ⅱ7月29日（金）

■その他Ⅱ詳細につきましてはお問い合わせください。

■問い合わせⅡ教育政策課

☎ 43・3438

みやざきの道愛護活動推進事業
クリーンロードみやざき

県では、県民との協働による道路環境の保全活動を推進していくため、みやざきの道愛護活動推進事業「クリーンロードみやざき」を実施しています。

県が管理する道路において、ゴミ拾いや花植え、草刈りなどの活動を行う団体に対し、清掃用具や

謝金（一定の要件を満たす草刈り活動に限ります）の支給などの支援を行うものです。
活動団体を随時募集しておりますので、詳細についてはお問い合わせください。
※参加者がけがをした場合に備え、県が傷害保険に加入します。
※花木の植栽研修会などの講師費用を県が負担します。

■支援内容

○美化活動：歩道・植樹帯などでの清掃や花木の植栽に対して、清掃用具などの支給、貸付

○草刈り活動：活動奨励金の支給

※活動奨励金の額

・200m以上～500m未満

9千円（年2回）
5千円（年1回）
・500m以上～2km未満
2万7千円（年2回）
1万6千円（年1回）
・2km以上～4km未満
5万4千円（年2回）
3万2千円（年1回）
・4km以上
8万1千円（年2回）
4万8千円（年1回）
※同一年度内に支給できる活動奨励金の額は、一つの活動団体につき、8万1千円を上限とする。

■問い合わせⅡ宮崎県西都土木事務所

☎ 43・2221
裁判所7月の広報テーマ

「金銭トラブルは
少額訴訟でスピード解決！」

「敷金20万円を返してもらえない！」
「ネットオークションの代金8万円が払ってもらえない！」
などのトラブルはありませんか？
こんなときは簡易裁判所の少額訴訟という制度が利用できます。

簡易裁判所での民事手続では、利用者が『支払督促』『民事調停』『民事訴訟』といった手続を選択できます。少額訴訟は、この民事訴訟の中でも少額（60万円以下）の金銭トラブルを迅速に解決するための特別な手続です。

○少額訴訟のメリット

①判決までが早い

脳神経外科の診療について

筆者：副院長兼脳神経外科部長 瀧砂亮一 医師

西都児湯医療センターの脳神経外科では、どんな病気を治療しているかご存知ですか？
今日は脳神経外科での診療について説明したいと思います。

皆さんが身近で経験している脳の疾患で最初に思いつくのは脳卒中（脳血管障害）ではないでしょうか。脳卒中には、脳の血管が切れておこる脳出血や脳の血管が詰まっておこる脳梗塞があり、急に手足が動かなくなったり、言葉が出にくくなったりします。また脳血管のこぶ（動脈瘤）が破れて発症するクモ膜下出血では、突然の激しい頭痛・嘔吐・意識障害が起こり、多くの患者さんは救急車で搬送されてきます。脳出血やクモ膜下出血など一刻を争う疾患に対して、当センターでは常時対応できるように体制を整えています。

次に頭部外傷です。ほとんどが軽症で済むことが多いのですが、脳挫傷や硬膜下血腫

など緊急手術が必要になる場合もあります。そして首や腰の骨（脊椎）が変形して起こる脊髄管狭窄症や椎間板ヘルニアといった脊椎脊髄疾患があります。手足のしびれや痛み、腰痛、長く歩くと足がしびれて動けない（間欠性跛行）といった症状をお持ちの方は多いと思います。一般的には整形外科が治療する病気と考えている方々が多いと思いますが、西都児湯医療センターの脳神経外科では、私が脊椎脊髄外科専門医として脊椎脊髄疾患も積極的に治療しており、年間約40件程度の手術を行っています。まだまだ認知度が低く、症例も少ない状況ですが、西都児湯地域で脊椎脊髄疾患の外科治療（手術）が可能な唯一の病院として、地域内での治療が完結できるようにしていきたいと思っていますので、内服治療や物理療法などでの治療効果がなく、お困りの方はお気軽にご相談下さい。

②手続が簡単
③トラブルの内容や相手に応じて柔軟に解決できる
少額訴訟は、賃金の未払いや、マンション管理費の滞納などにもよく利用されています。少額の金銭トラブルでお困りの方は一度、少額訴訟の利用もご検討ください。少額訴訟について詳しく知りたい方は、裁判所ウェブサイト「簡易裁判所の民事事件Q&A」（http://www.courts.go.jp/saiban/qa_kansai/index.html）をご覧ください。

■問い合わせⅡ宮崎地方裁判所総務課

☎ 0985・23・2263

地域づくり協議会から

地域の情報

へそのまち三財の文化財継承

三財地域づくり協議会では三財に残る名所・旧跡や巨木などの写真と、それらの場所を示した地図『へそのまち三財マップ』を看板にして三財小中学校や支所などに設置しています。看板には「川郎淵（かわろうがふち）の跡や「雨乞いの碑」など地域の特色ある旧跡も載せていますので、一度見てほしいと思います。

本協議会では他にもさまざまな取り組みを行っています。宮崎県のへそを活用した『へそ祭り』や『へそハイキング』もその1つです。へそ祭りは昨年10回目を迎えたことから、地元出身歌手の黒木姉妹や河野宮崎県知事に参加していただき、知事はへそ踊りやへそ相撲にも挑戦されて祭りを盛り上げてもらいました。

あなたも地域づくり協議会に加入しませんか？

へそ祭りはTシャツにユニークな顔を描いて踊る「へそ踊り」に人気がありますが、昨年、人気芸人のおかずクラ

ブがMRTテレビの『あるあるセブン』で『へそ踊り』を紹介したおり、へそTシャツを気に入ってくれたのでプレゼントしました。その後、二人が東京のテレビ番組でこのTシャツを着て出演したところ、ユニークなTシャツということで購入したいなどの問い合わせがあり、おかずクラブのオカリナさんを通して東京で有料配布しています。へそTシャツをきっかけに東京や全国に三財のへそ祭りがPRできればと思います。

『へそ祭り』が地域の皆さんの力を借りながら20年、30年と続いていくことで、三財の文化財として将来に継承されていくことを願っています。



へそTシャツ(上)とへそのまち三財マップ(右)



クッキング

学校給食から人気のレシピ

かみかみ和え



「かみかみ和え」は、よくかんで食べることを意識して考えた和え物です。千切り大根、するめいか、炒り大豆など、かみ応えのある食材が入っているので、しっかりとかんで食べることができます。

よくかむことは、歯だけではなく体の健康にもつながります。ご家庭でもぜひ作って食べてくださいね。

●作り方

- ① 千切り大根は、戻して短く切る。
- ② ニンジン、キュウリは千切りにし、塩をしてしばらくおき、水気を絞る。
- ③ ①と②、炒り大豆、カットするめに、調味料を加えて和える。

recipe

●材料 (4人分)

千切り大根	……	35 g
ニンジン	……	70 g
キュウリ	……	100 g
炒り大豆	……	30 g
カットするめ	……	16 g
いりごま	……	5 g
塩	……	少々

【調味料】

酢	……	20 g
砂糖	……	12 g
薄口しょうゆ	……	16 g

プレゼント

(提供：西都市観光協会)

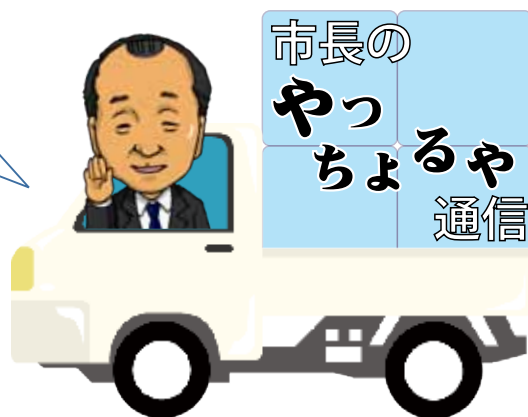
プレゼント応募方法

はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記までご応募ください。締切は7月31日(当日消印有効)です。
※賞品をこのはな館まで取りに来られる方に限ります。
※当選者には後日連絡します。【宛て先】〒881-8501 西都市広報担当「プレゼントもらっちゃおう7月号」係。または、Eメール：koho@saito-city.jp まで。

5月号プレゼント「清水台通所センターさんの『腕力バーほか小物3品』」の当選者です。おめでとうございます。

結城 千代子 さま (三宅)
黒木 朋子 さま (穂北)
黒木 悦子 さま (童子丸)

市民の健康づくりと滞在型観光を目指して



神奈川県に本社を置き、本市には株式会社ウイントなどの関連会社がある日南グループ代表の堀江勝人氏は本市出身の方です。

この堀江代表が、「故郷に恩返しをしたい」という強い思いから、調子にある自社の敷地内に、『西都妻湯温泉』という温泉宿泊施設を建設していただけることが決まりました。来年の秋をめどに完成の予定です。

この温泉の泉温は46℃で、泉質は「美肌の湯」といわれる弱アルカリ性のナトリウム炭酸水素塩泉で、もちろん飲むこともでき、効能もいろいろな面で高いとのこと。ちなみに焼酎のお湯割りとしても最高です。

源泉掛け流しのこの温泉施設は、前方後円墳をイメージした造りとなり、市民の皆さまに健康と癒しを与えてくれる素晴らしいものになると確信しております。また、約200人が宿泊可能なホテルも併せて建設する計画で、総工費は約10億円となっています。



温泉施設の完成イメージ図
(日南グループ提供)

橋田和実

『大黒屋菓子店』さんの「お菓子 (1,000 円分相当)」

『大黒屋菓子店』さんの「お菓子 (1,000 円分相当)」を3人の方にプレゼントします。
※当選者にはお好きな商品を選んでいただきます。



■人口 30,272 (-37) ■男 14,232 (-20) ■女 16,040 (-17)
■世帯数 12,151 (-5) ■転入 56 ■転出 66
■出生 12 ■死亡 39 ■高齢化率(65歳以上) 33.64%

平成28年
6月1日現在

人の動き



滝一郎の

ひとつせ

第1回

銀鏡(しろみ)

今から57年前の昭和34年5月、教員住宅のある西都市銀鏡の征矢(せいや)から古穴(ふるあな)手を通って烏帽子岳(えぼし) (1125m)に登った。ここの子どもたちは険しい山道を歩いているので足が強い。長女を背負って、雪山賛歌を歌いながら烏帽子岳に登ってくれた。

『雪よ 岩よ われらが宿り
俺たちや 街には
住めないからに』

頂上には青空の中にパッと開いたアケボノツツジが見事であった。汗した彼らの頬も、曙色(あけぼのいろ)に火照っていた。その目を北に向けてると、銀鏡川を挟んで雪降山(ゆきふりやま) (990m)

が指呼の間(※)にあり、銀鏡川のせせらぎがさわやかであった。

銀鏡川は西都市銀鏡地区を南流する一ツ瀬川の支流である。南郷村と境界に近い五郎ヶ越(ごろうがごえ)を源流とし、下流の古仏所(こぶつこう)で一ツ瀬川に合流している。全長20・4km、流域面積76・5km²のうち、平地率はわずか0・3%。典型的な山地性の河川である。

銀鏡の地名は、コノハナサクヤヒメの姉であるイワナガヒメが祭られている銀鏡神社に由来している。イワナガヒメが、鏡に映っている自分の容姿の醜さに驚き、その鏡を投げ捨てた。鏡は空を飛んで龍房山(りゅうぼうやま)の檜木にかかった。

妹のコノハナサクヤヒメは美人で、ニニギノミコトの妃になった。

この『山と鏡』が銀鏡神社の御神体で



ある。そしてこの辺一帯を銀鏡という。中心に囲という集落があつて、今でも郵便局・農協・旅館・診療所・商店などがある。

銀鏡川に沿って川を上がっていくと上揚(かみあがり)に行く。そこに素晴らしい石垣の学校(銀鏡の「銀」と上揚の「上」をとって銀上小学校)があつた。

まわりは山、山、山。南に龍房山、西に烏帽子岳、雪が降ると向かいの雪降山が真っ白になった。

(文・写真／滝一郎)

※指呼の間

「目前である」「すぐそこにある」という意味。

編集後記

4月から「さいとアピール係」になり、インターネットなどを活用した市内外への情報発信に力を入れています。

今回、さらなる情報発信を目指して、『広報さいと』をリニューアルしました。市内の情報をより多く伝えられるよう、レイアウトを変更。そして、滝先生の連載コーナー『滝一郎の

ちょっとみちくさ』も「滝一郎のひとつせ」に変わり、一ツ瀬川流域をテーマとする幅広い話を執筆していただきます。

これからも皆さまに楽しく読んでいただける広報紙を目指し、係員一同力を合わせて頑張りますので、よろしくお願いします。

(さいとアピール係 一同)